

## 平成 27 年度 長岡造形大学教員免許状更新講習 募集要項

### 1 講習の開設について

長岡造形大学では、教員免許更新制導入に際し、最新の知識技能修得の場としての役割を果たすために教育職員免許法（昭和 24 年法律第 147 号）（以下「免許法」という。）第 9 条の 3 に規定する免許状更新講習（以下「講習」という。）を開設いたします。

### 2 受講対象者

免許法第 9 条の 3 第 3 項に規定する者のうち、平成 21 年 3 月 31 日までに教員免許状を授与された者で、かつ、下記に該当する方が受講対象者です。

- (1) 昭和 55 年 4 月 2 日～昭和 57 年 4 月 1 日生まれ
- (2) 昭和 45 年 4 月 2 日～昭和 47 年 4 月 1 日生まれ
- (3) 昭和 35 年 4 月 2 日～昭和 37 年 4 月 1 日生まれ

### 3 開講講習

- (1) 建築・環境デザイン論 -今長岡造形大学が考えていること-（選択領域 18 時間）
- (2) CG の基礎（その理論と実際）（選択領域 18 時間）
- (3) タイポグラフィ（紙面における文字構成法）の基礎演習（選択領域 6 時間）
- (4) スマートフォン対応 Web ページの作り方（選択領域 18 時間）
- (5) デジタル一眼レフカメラによる撮影の基礎（選択領域 6 時間）
- (6) デジタル一眼レフカメラによる撮影と簡単な画像処理（選択領域 12 時間）
- (7) 西洋美術史概説（選択領域 6 時間）
- (8) 美術・工芸実習の基礎（金属造形の実際）（選択領域 18 時間）
- (9) 腐食銅版画実習（選択領域 18 時間）

※開講日程、募集期間、料金等詳細は各講習の要項をご確認ください。

### 4 受講者の募集及び決定

#### (1) 受講者の募集及び決定の手順

教員免許状更新講習管理システム <http://www.menkyokk-niigata.jp/>にて、受講者の募集及び決定を行います。申込手順は以下のとおりです

- ① 教員免許状更新講習管理システムのアクセス権限を取得（受講希望者）
- ② システムに利用者情報を登録（受講希望者）
- ③ 受講の仮申込（受講希望者）
- ④ 受講者の仮決定（大学からメールでお知らせします）
- ⑤ 受講の本申込（受講希望者）
- ⑥ 受講者の決定（大学からメールでお知らせします）
- ⑦ 受講票の発行・印刷（受講決定者）

#### (2) 受講者の仮決定

- ① 受講希望者が、受講予定人員を超えていない場合は、受講希望者全員を仮決定者とします。ただし、受講希望者数が規定数に達しない場合は講習を開催いたしません。
- ② 受講希望者が、受講予定人員を超えている場合は、抽選となります。
- ③ 仮決定の結果は仮申込締切後 3 日以内にメールでお知らせします。

(3) 受講申込書の送付（本申込）

仮決定された受講者は以下の手順で本申込を行ってください。

- ①システムから受講申込書を作成、印刷する
- ②内容を確認のうえ、顔写真を貼付、押印する
- ③証明欄に所属長の記名・押印（公印）を受ける
- ④仮決定後 2 週間以内に長岡造形大学学務課まで送付

**5 講習料の納入方法**

講習初日に受付にて、現金でお支払いください。領収書を発行いたします。

本学の都合により講習を開催できない場合を除き、納入された講習料は一切返金いたしません。

**6 保険の加入**

講習受講(会場までの移動を含む)に係る保険は受講者が自己負担で加入してください。

**7 事前の課題意識調査**

免許状更新講習規則（平成 20 年文科省令第 10 号）（以下「規則」という。）第 7 条第 1 項に規定する講習の内容等に関する受講者の意識調査事前アンケート（100 文字以内）を実施します。システムで申込みを行う際に入力をお願いいたします。

なお、事前アンケートは大学が記載者を特定できない仕組みです。回答が必要な質問等は直接問合せ先までお問い合わせください。

**8 受付、駐車場について**

講習初日に受付を行います。講習開始 15 分前までに大学にお越しください。受付では受講票の確認、講習料の納入を行います。あらかじめシステムから受講票を印刷してご持参ください。

なお、大学まで自動車でお越しの場合は、構内入って右手の学生駐車場に駐車をお願いいたします。

**9 遅刻、欠席等**

- (1) 遅刻は台風等の天候上の理由や交通機関の遅延等の正当な理由がなければ認めません。
- (2) 原則として欠席・途中退席は認めません。
- (3) 上記(1)の場合も含めて、出席時数が 1 講習当たり 15 分以上不足している受講者については、当該講習の成績審査を行いません。

**10 休講及び補講の取扱い**

- (1) 長岡造形大学が、台風等の天候上の理由又は講師の急病等により講習を開催できないと判断したときは当該講習を休講（実施中における中止を含む）とすることがあります。
- (2) 上記(1)により休講とした講習は、原則として補講を行います。
- (3) 休講の連絡、補講の日程に関する連絡は、更新講習 Web ページや電子メール、電話により受講者へ連絡いたします。
- (4) 上記(2)による補講を実施できない場合又は補講を受講できない受講者には、当該講習の講習料を全額返還いたします。

### 1 1 受講許可の取消し

講習の受講を許可された者が次に掲げる事項に該当するときは、受講の許可を取り消すことがあります。なお講習開始後の取り消しの場合は、受講料は返還できません。

- (1) 講習の進行を妨げる行為があったとき
- (2) 講師や他の受講者等に迷惑をかける行為があったとき
- (3) 著しく本学の名誉を傷つけたとき
- (4) 本学関係者に対し暴行、脅迫等の行為があったと認められるとき
- (5) その他本学が更新講習の運営上不相当と判断するとき

### 1 2 講習の事後アンケート調査

規則第7条第2項に規定する講習の事後評価に係るアンケート調査は、全ての受講者を対象として講習ごとに当該講習の最後に実施します。文部科学省が定める調査項目の調査結果は教員免許状更新講習コンソーシアム新潟のホームページで公開します。

### 1 3 修了認定

#### (1) 修了認定の方法

講習の課程修了の認定（以下「修了認定」という。）は、筆記試験又は実技試験（以下「試験」という。）による成績審査に合格した者に対して行います。

#### (2) 成績審査の基準

試験の成績審査の基準は、以下のとおりとします。

- ① 講習の修了認定は、本学が行う試験に合格した者に対して行います。
- ② 成績審査基準は次のとおりです。

| 評語 | 点数       | 判定  | 評語の定義                    |
|----|----------|-----|--------------------------|
| S  | 100点～90点 | 合格  | 当該講習の到達目標を上回る優れた成果を成し遂げた |
| A  | 89点～80点  | 合格  | 当該事項の到達目標を十分に達成した        |
| B  | 79点～70点  | 合格  | 当該事項の到達目標を概ね達成した         |
| C  | 69点～60点  | 合格  | 当該事項の到達目標を最低限達成した        |
| F  | 59点以下    | 不合格 | 当該事項の到達目標を達成できなかった       |

- ③ 成績審査において「F」と評価された者は、当該講習の履修について不認定とします。

#### (3) 不正行為

試験の際に受講者が不正行為をした場合は、当該講習の受験は無効とします。

#### (4) 証明書

修了認定を受けた受講者に対し、証明書を交付します。

### 1 4 修了認定試験の個人成績の開示

#### (1) 開示内容

平成27年度長岡造形大学教員免許状更新講習の修了認定試験における個人成績を本人に限り開示します。

#### (2) 開示方法

申請時に提出された返信用封筒により、開示内容を郵送（簡易書留）します。

(3) 受付期間

修了認定の証明書が、受講者に到達した日の翌日から起算して60日を経過する日（その日が日曜日又は国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときはその翌日、土曜日に当たるときはその翌々日。）の17時まで

(4) 申請者及び受付方法

① 申請者

申請者は本人とし、代理人は不可

② 窓口での申請受付

土曜日、日曜日及び休日を除く日の9時から17時まで。

③ 郵送による申請受付

修了認定の証明書が、受講者に到達した日の翌日から起算して60日を経過する日（その日が日曜日又は国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときはその翌日、土曜日に当たるときはその翌々日。）の本学到着分まで。  
朱書きで「教員免許状更新講習 個人成績の開示請求」と記載してください。

※電話及び電子メールによる申請受付は、本人が特定できないため実施しません。

(5) 申請書類

① 窓口への持参による申請書類

ア 修了認定試験成績開示申請書（本学所定の用紙）

イ 開示を請求する講習の受講票（コピー不可）

※受講票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書等を持参してください。

ウ 返信用封筒（長形3号封筒に、本人の住所・氏名を記入し、郵便切手392円分（簡易書留）を貼付したもの）

② 郵送による申請書類

ア 修了認定試験成績開示申請書（本学所定の用紙）

イ 開示を請求する講習の受講票（コピー不可）

ウ 返信用封筒（長形3号封筒に、本人の住所・氏名を記入し、郵便切手392円分（簡易書留）を貼付したもの）

【本件に関する問い合わせ、書類送付先】

長岡造形大学 学務課

〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地

TEL (0258) 21-3351 FAX (0258) 21-3343

E-mail [gakumu@nagaoka-id.ac.jp](mailto:gakumu@nagaoka-id.ac.jp)

長岡造形大学教員免許状更新講習  
修了認定試験成績開示申請書

平成 年 月 日

長岡造形大学長 殿

申請者  
フリガナ  
氏 名  
生年月日  
連絡先  
住 所 〒

電話番号  
メールアドレス

平成 年 月に開催された下記の教員免許更新講習について、私の評価（評語）の開示を申請いたします。

受講講習名

- ※ 1 申請窓口にて受講票または身分証明証の提示をお願いします。郵送の場合は、受講票を同封してください。受講票を紛失した場合は、窓口のみでの対応となります。
- 2 返信用封筒（本人の住所・氏名を記入の上、郵便切手 392 円分を貼付した長形 3 号（約 12cm × 24cm）が必要となります。

大学使用欄

| 本人確認   | 受領印 |
|--|-----|
| 1 受講票                      2 身分証明書（                      ） |     |

建築・環境デザイン論 -今、長岡造形大学が考えていること-

実施期間：平成27年8月4日（火）～平成27年8月6日（木）

区分：選択

講習時間：18時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません）

場所：長岡造形大学

受講料：18,000円（材料費を含む）

定員：100人（受講希望者が9人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成27年4月20日～平成27年6月17日

講習内容：環境デザインとは何か？環境デザインを構成している各専門分野からわかり易く解説します。私達の身の回りを取り巻く自然環境から都市環境は人間の営為のままに放置した状態では、決して住みやすく、他の国の人々に誇れる環境にはなりません。今あるものを大切に、それを良い方向に維持するためには、人間の明確な意思が必要です。環境デザイン学とはそのような意思を専門分野毎に明らかにし、総合化することによって達成される学問です。環境デザインについての知識を習得し、生徒たちと共に考える力を身につけることを目標とします。

スケジュール：8月4日（火）8：30～8：45 受付

9：00～16：10 講義（12：10～13：00 昼休み）

8月5日（水）9：00～16：10 講義（12：10～13：00 昼休み）

8月6日（木）9：00～16：10 講義（12：10～13：00 昼休み）

16：20～17：50 試験

注意事項：昼食は各自でご用意ください。（大学の学食は営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問い合わせ先：長岡造形大学学務課

電話：0258-21-3351

e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp

建築・環境デザイン論 -今、長岡造形大学が考えていること-

スケジュール

第一日目 8/4 (火)

|                          |         |          |
|--------------------------|---------|----------|
| 1限 ( 9 : 00 ~ 10 : 30 )  | 森 望 教授  | 「デザインとは」 |
| 2限 ( 10 : 40 ~ 12 : 10 ) | 森 望 教授  | 「展示空間論」  |
| 3限 ( 13 : 00 ~ 14 : 30 ) | 菅原 浩 教授 | 「環境思想論」  |
| 4限 ( 14 : 40 ~ 16 : 10 ) | 後藤哲男 教授 | 「都市設計論」  |

第二日目 8/5 (水)

|                          |         |            |
|--------------------------|---------|------------|
| 1限 ( 9 : 00 ~ 10 : 30 )  | 渡邊誠介 教授 | 「まちづくり論」   |
| 2限 ( 10 : 40 ~ 12 : 10 ) | 平山育男 教授 | 「日本建築構法論」  |
| 3限 ( 13 : 00 ~ 14 : 30 ) | 江尻憲泰 教授 | 「建築構造・技術論」 |
| 4限 ( 14 : 40 ~ 16 : 10 ) | 上野裕治 教授 | 「景観設計論」    |

第三日目 8/6 (木)

|                          |         |            |
|--------------------------|---------|------------|
| 1限 ( 9 : 00 ~ 10 : 30 )  | 山下秀之 教授 | 「現代建築設計論」  |
| 2限 ( 10 : 40 ~ 12 : 10 ) | 木村 勉 教授 | 「歴史・文化論」   |
| 3限 ( 13 : 00 ~ 14 : 30 ) | 川口とし子教授 | 「住宅リフォーム論」 |
| 4限 ( 14 : 40 ~ 16 : 10 ) | 澤田雅浩准教授 | 「都市防災論」    |
| 5限 ( 16 : 20 ~ 17 : 20 ) | 試験      |            |

講師の担当日、時間は変更する場合があります。

## CGの基礎（その理論と実際）

実施期間：平成27年8月19日(水)～平成27年8月21日(金)

区分：選択

講習時間：18時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません。）

場所：長岡造形大学

受講料：18,000円

定員：20人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成27年4月20日～平成27年5月20日

担当講師：土田 知也（造形学部教授）、金澤 孝和（造形学部准教授）

講習内容：あらゆる側面において、必須のツールとなったCGですが、その仕組みをきちんと理解した上で使っている人は少ないと思われます。

この講習では画像処理ソフト(photoshop)を使った演習を中心に、CGの歴史、基本的理論を講義し、コンピューターグラフィックを多面的に理解してもらおうと共に、講義及び演習を通し操作方法や考え方など、実際の学校現場で活かせる技術の習得を目的とします。

スケジュール：8月19日 9：30～9：45 受付

10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

ガイダンス、講義：CGの基本1、演習：基本的な操作方法

8月20日 10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

講義：CGの基本2、演習：応用操作

8月21日 10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

演習：課題制作

\*講義は1時間程度、残りは演習の予定です。

注意事項：昼食は各自でご用意ください。（大学のレストランは営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問い合わせ先：長岡造形大学学務課

電話：0258-21-3351

e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp

タイポグラフィ（紙面における文字構成法）の基礎演習

実施期間：平成27年8月18日（火）  
区分：選択  
講習時間：6時間  
対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません。）  
場所：長岡造形大学  
受講料：6,000円  
定員：20人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）  
募集期間：平成27年4月20日～平成27年5月20日

担当講師：天野 誠(造形学部教授)

講習内容：タイポグラフィとは、文字情報を紙面に正確に分かりやすく、かつ効果的に美しく配置する構成法です。一部の専門分野で扱われてきたタイポグラフィですが、文章を作成することがより日常的な行為となった現代では、この技法は一般にも必要になってきたと実感しています。このような状況から、この講習では教育の現場におけるタイポグラフィの重要性を説きながら、実際に現場で活かせる基礎的な考え方と技法を習得することを目的とします。

スケジュール： 9：30～9：45 受付  
10：00～10：10 はじめに「タイポグラフィについて」  
10：10～11：25 テーマ①課題の制作と講評  
11：25～12：00 テーマ②課題の制作  
12：00～13：00 昼休み  
13：00～13：40 テーマ②課題の制作と講評  
13：40～14：10 実例紹介  
14：10～15：15 テーマ③課題の制作と講評  
15：15～16：30 テーマ④課題の制作と講評  
16：30～17：00 事前質問の回答と当日の質疑応答  
アンケート／片付け

注意事項：①9：45までに教室に集合してください。  
②事前の準備は不用です。筆記用具とノートを持参してください。  
③課題の数が変わる場合がありますが、全体の時間は変更ありません。  
④昼食は各自でご用意ください（大学のレストランは営業していません）。  
⑤受講料は当日受付にて徴収いたします。  
※事前に疑問や質問などがありましたら、8月1日までに下記へ電子メールにてお送りください。

お問い合わせ先：長岡造形大学学務課  
電話：0258-21-3351  
e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp

## スマートフォン対応 Web ページの作り方

実施期間：平成27年8月24日（月）～26日（水）

区分：選択

講習時間：18時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません）

場所：長岡造形大学

受講料：18,000円（材料費を含む）

定員：12人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成27年度4月20日～5月20日

担当講師：真壁 友（造形学部准教授）

講習内容：現在、Webページを見る時にPC（パソコン）だけではなくスマートフォンを使う事も多くなって来ています。現在のwebデザインではPCの表示とスマートフォンの表示に対応した「レスポンスデザイン」と呼ばれるスタイルが主流になっています。この講習ではこのレスポンスデザインについて実際に制作をしながら、ICT教育やICTを活用した教材の作成、校務の情報化に役立つ技術を身につけます。

スケジュール：

8/24（月）9：30～9：45 受付

10：00～17：00（12：00～13：00昼休み）

ガイダンス、講義：Webの基本、JavaScriptの基本、htmlとcssの基本、

演習：基本操作

8/25（火）10：00～17：00（12：00～13：00昼休み）

演習：課題制作

8/26（水）10：00～17：00（12：00～13：00昼休み）

演習：課題制作 作品プレゼンテーション

注意事項：昼食は各自でご用意ください。（大学の学食は営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問い合わせ先：長岡造形大学学務課

電話：0258-21-3351

e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp

## デジタル一眼レフカメラによる撮影の基礎

実施期間：平成27年8月17日（月）

区分：選択

講習時間：6時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません）

場所：長岡造形大学

受講料：7,000円（材料費1,000円を含む）

定員：12人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成27年4月20日～5月20日

担当講師：山田博行（造形学部准教授）

講習内容：デジタル一眼レフカメラを使用し、写真撮影の基礎の習得を講義と実践を通して行います。

教材の作成やイベントの記録等、教育現場で役立つデジタルカメラの使用  
方法や撮影方法の基礎を学びます。

スケジュール：8月17日（月）

8：30～8：45 受付

9：00～12：00 講義

12：00～13：00 昼休み

13：00～16：00 実習

注意事項：筆記用具を持参下さい。デジタル一眼レフカメラは、大学で用意をしますが、ご自身のカメラをお持ち頂いても構いません。写真記録用SDカード(4GB)は大学で用意します。

昼食は各自でご用意ください。（大学の学食は営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問い合わせ先：長岡造形大学学務課

電話：0258-21-3351

e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp

## デジタル一眼レフカメラによる撮影と簡単な画像処理

実施期間：平成27年8月18日（火）～平成27年8月19日（水）

区分：選択

講習時間：12時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません）

場所：長岡造形大学

受講料：13,000円（材料費1,000円を含む）

定員：12人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成27年4月20日～5月20日

担当講師：阿部充夫（造形学部教授）

講習内容：デジタル一眼レフカメラを使用した写真撮影と、フォトショップを使用した簡単な画像処理の習得を講義と実践を通して行います。

モノの撮影を主として行い、教材の撮影や提出物の複写・記録等、教育現場で役立つデジタルカメラの使用法や画像処理の基礎を学びます。

スケジュール：8月18日（火）8：30～8：45 受付

9：00～12：00 講義

12：00～13：00 昼休み

13：00～16：00 実習

8月19日（水）8：30～8：45 受付

9：00～12：00 講義

12：00～13：00 昼休み

13：00～16：00 実習

注意事項：8月18日午前にはデジタル一眼レフカメラの基礎知識の講義を行います。筆記用具を持参下さい。デジタル一眼レフカメラは大学で用意をしますが、ご自身のカメラをお持ち頂いても構いません。

8月18日）午後は実際にデジタル一眼レフカメラでの撮影を行います。

8月19日はマック、フォトショップを使って画像処理を行います。

撮影したい教材や提出物等ございましたら、お持ちください。

また作品講評も行いますので、講習会撮影作品以外にも写真作品をお持ちの方は持参下さい。写真記録用SDカード（4GB）は大学で用意します。

昼食は各自でご用意ください。（大学の学食は営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問い合わせ先：長岡造形大学学務課

電話：0258-21-3351

e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp

## 西洋美術史概説

実施期間：平成27年8月4日（火）

区分：選択

講習時間：6時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません）

場所：長岡造形大学

受講料：6,000円

定員：80人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成27年4月20日～平成27年5月20日

担当講師：石原 宏（造形学部教授）

講習内容：原始時代から、古代オリエント、古代ギリシア、エトルリア、古代ローマ、中世（初期キリスト教、ビザンチン、ロマネスク、ゴシック）、ルネサンス、マニエリスム、バロック、ロココ、新古典主義、ロマン主義、写実主義、印象主義などの近代に至るまでの各時代の様式を通観して西洋美術史を概説します。建築・彫刻・絵画の分野から、各時代様式を代表する作品の画像を紹介し、時代概念、作品形式・内容について述べる。筆記試験は作品の画像を映写し、説明する文章を選ぶ形式で行います。

スケジュール：8月4日 9:30～9:45 受付

10:00～12:00 講義

12:00～13:00 昼休み

13:00～16:00 講義

16:00～17:00 筆記試験

注意事項：講義中はスライドを映写するため教室内の照明が暗くなります。メモを取る場合はペンライト等ご準備ください。携帯電話等の照明を使用しても構いません。

昼食は各自でご用意ください。（大学のレストランは営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問い合わせ先：長岡造形大学学務課

電話:0258-21-3351

e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp

## 美術・工芸実習の基礎（金属造形の実際）

実施期間：平成27年8月18日（火）、19日（水）、21日（金）

区分：選択

講習時間：18時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません。）

場所：長岡造形大学

受講料：22,000円（材料費を含む）

定員：10人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成27年4月20日～平成27年5月20日

担当講師：長谷川 克義（造形学部准教授）

講習内容：美術・工芸の実技教育には、造形目的に応じた素材の選択と表現技法の実践的な経験が必要となる。美術や工芸の実際の授業に応用することも含め、基礎的な金属造形制作工程に伴う安全な用具機器の取り扱い、加工原理を理解・考察するための鑄金技法による作品制作をわかり易い指導の下行う。  
実際の教育現場においても実施できるよう簡易的な設備でも実施できる内容を取り入れるとともに、科目・学校種にかかわらず造形、芸術を通して教育に必要な人間的豊かさを感じてもらい、今後に役立てていただきたい。

スケジュール：8月18日 9：30～9：45 受付

10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

ガイダンス、アイデアスケッチ、蠟原型制作

8月19日 10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

湯道付、鑄型制作

8月20日 休（窯焚。制作作業は行いません。）

8月21日 10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

鑄込、仕上、作品提出、講評

注意事項：8月18日（火）は9：45までに長岡造形大学にお越しください。服装は作業着・エプロン等汚れても良い服装で来てください。

8月19日（水）は作業で石膏を扱います。汚れても良い作業着・靴を持参してください。

8月20日（木）は担当講師が窯焚を行います。受講者は制作作業を行いません。

8月21日（金）は高温での作業を行います。長袖・長ズボン（綿のもの。化繊、アクリルは不可）、靴を用意してください。汗をかきますので、着替え（Tシャツ等）があると良いです。

作業中は暑いので、必ずタオルを持参してください。

昼食は各自でご用意ください。（大学のレストランは営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問い合わせ先：長岡造形大学学務課

電話：0258-21-3351

e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp

## 腐食銅版画実習

実施期間：平成27年8月19日（火）～21日（木）  
区 分：選択  
講習時間：18時間  
対 象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません。）  
場 所：長岡造形大学  
受 講 料：19,500円（材料費1,500円を含む）  
定 員：10人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）  
募集期間：平成27年4月20日～平成27年5月20日

担当講師：岡谷敦魚（造形学部准教授）

講習内容：銅版画の製版する方法は、大別して直接銅板に線を彫り込んでいく方法と、酸によって銅板を腐蝕させていく方法とがある。本講習は、自由度の高い腐蝕による製版法を用いて実制作を行うことにより、銅版画の基本技術の習得をめざす。

版画の歴史は、ほとんどが印刷技術の産業史である。にもかかわらず、現在は美術表現の1ジャンルとして確立している領域である。技術の発展とともに失われがちな、手によってイメージを創出し複製する意味を、実際に作品制作しながら考えたい。

スケジュール：8月19日 9:30～9:45 受付  
10:00～17:00（12:00～13:00 昼休み）  
ガイダンス、版下制作、アイデアスケッチ、製版  
8月20日 10:00～17:00（12:00～13:00 昼休み）  
製版、試し刷り  
8月21日 10:00～17:00（12:00～13:00 昼休み）  
製版、試し刷り、本刷り、講評

注意事項：制作する作品のイメージサイズは174mm×232mm（縦でも横でも可）です。テーマは自由です。開講までに同サイズでのイメージスケッチや、イメージのための資料を用意し、すぐに絵が描けるように準備してきてください。アイデアスケッチを描くための道具を以下のとおりご持参ください。

- ・エスキース帳（イメージサイズ以上の大きさのもの。）
- ・鉛筆（スケッチ用のもの。2B～HB程度のもの数本。）
- ・カッターナイフ
- ・筆記用具

服装は作業着・エプロン等汚れても良い服装で来てください。  
昼食は各自でご用意ください。（大学の学食は営業していません）  
受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問い合わせ先：長岡造形大学学務課  
電話：0258-21-3351  
e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp